

わたしのまちの
SDGs×協働×ESD

EPO CAFE



2019. 7. 30. Tue. 17:00~20:40 (受付 16:30~)

地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)

東京都渋谷区神宮前 5 丁目 53-70 国連大学ビル 1F

グリーンインフラから はじまる未来の都市づくり

参加費：500 円 (お茶代) 定員：30 名

わたしのまちの ESD×協働×SDGs
EPO カフェとは…

SDGs は、わたしたちがわたしたちのまち
について、同じ未来を見るための旗印。
そのためにどんな行動が必要かを考え、
行動に移すための ESD (持続可能な開
発のための教育)。

そして、それをつないでいくために必要な
パートナーシップ (協働)。

英語でも日本語でも、その本質は変わら
ず、本当はとても身近なキーワード。

わたしたちのまちにある、たくさんの取組
が、きっとみんなの未来へのヒントになる。
身近な取り組みを、ESD、協働、そして
SDGs で読み解き、共有し、環境とパート
ナーシップについて対話するカフェです。

こんなテーマで
お話します！

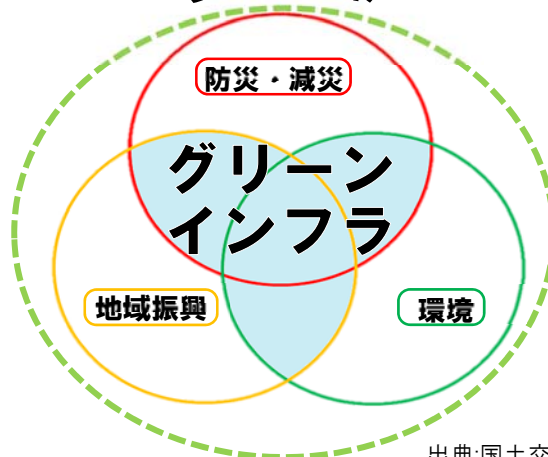
わたしの課題意識は…
「みどりは、守りの時代から
攻めの時代へ！」

今日みなさんとお話したいことは…
「どんな都市に住みたいですか？」

モデレーター
国土交通省 都市局 都市計画課
課長補佐 一言 太郎 氏



多様な効果



主催：関東地方環境パートナーシップオフィス (関東 EPO)

協力：地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)

出典:国土交通省「グリーンインフラ
ポータルサイト」を参考に作図
http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000015.html

■EPO カフェでは、何をするの？

毎回、プレゼンターをお呼びして、レクチャー & ワークショップを実施します。
プレゼンターは、


- わたしのまちには、こんな課題があります。
- わたしは、それを何とかしたくて、こんなことをしています。
- わたしのまちは、こんなにすてきなところですよ。
- わたしは、それを知って欲しくて、こんなことをしています。

など、みなさんの活動にも取り入れられる活動のヒントをたくさん持って、それぞれの地域のキーパーソンです。

【こんな人に来て欲しい】

- ・身近な地域資源を守りたい人
- ・地域資源を活用して地域活性化をしたい人
- ・ESD の地域での事例に興味がある人
- ・SDGs の地域での事例に興味がある人
- ・地域でのパートナーシップ作りに悩んでいる人

■プログラム

17:00	開会・導入	趣旨説明
17:10	話題提供	「グリーンインフラについて」 国土交通省 都市局 都市計画課 課長補佐 一言 太郎氏
17:30	事例紹介	■事例紹介 ①鈴木 亮平氏/特定非営利活動法人 Urban design partners balloon 理事長 ②小林 乙哉氏/東京急行電鉄株式会社 都市経営戦略室 戦略企画グループ ③新井 聖司氏/大日本コンサルタント株式会社 新エネルギー推進部・事業室
18:10	トークセッション	モデレーター：一言 太郎氏 パネラー：事例紹介者
19:10	休憩 	
19:20	対話タイム	■語りたいた話に分かれてディスカッション
20:20	シェア	
20:35	まとめ	■登壇者コメント
20:40	終了	

【こんなお話が聞けます】

- ・縮小時代の都市計画
- ・空き地の利活用
- ・住民主体のパブリックスペース
- ・働きやすく住みやすい街の実現
- ・環境共生型の都市開発
- ・生物多様性に配慮した取組み

■お問い合わせ・お申込みはこちらから

メール：kanto-epo@geoc.jp

TEL:03-3406-5180 / FAX :03-3406-5064

申込み URL：https://epc.or.jp/pp_dept/entry-20181117 [こちら>>>](#)



お名前(フリガナ)	
メール	
ご所属	
お住まいの都県	
メルマガ配信	地球環境パートナーシッププラザからのメールニュースを 希望します ・ 希望しません



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

SDGs とは、国連が 2015 年に採択した「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。持続可能な世界を実現するための 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。